

まなびの森



廿日市市立吉和小・中学校 校長通信

【第11号】R4.3.25.

校長 戸崎志乃婦

一年一年、力を積み重ねて

3学期の終わりには、学級目標の振り返りを各クラスで行ってもらいました。1年間200日の学習と生活を「自分で考え、仲間と話し合い、実行した」結果です。各クラスとも、いろいろな出来事を乗り越え、力を付けてきました。

小学1年生は、1年前、まだ保育園の年長組でした。小学校での生活は0からのスタートで、中学1年生のお兄さん、お姉さんに手を引かれて、入学式に臨みました。そんな日がもう遠い昔に思えるほどです。

入学
おめでとう



卒業
おめでとう



吉和学園の児童・生徒はここを卒業した後の進路では、必ず大きな集団に属することになります。たくさんの友達に戸惑うかもしれませんし、様々な人との出会いに喜びも生まれることでしょう。その時に、吉和学園で学んできたことを自信として歩みを進めていってほしいと思います。吉和学園で培った「自分で考え、仲間と話し合い、実行」することを新しい仲間と共にチャレンジしてほしいと思います。

今では、自分達で考えてプレゼントを作り、卒業生に感謝の気持ちを伝えられるほどに成長しています。また、その小学1年生の手を引いてくれた中学1年生も同様です。1年前までは、私服で集団登校をしていた小学生でした。制服に袖を通した瞬間に中学生に変身するわけではなく、1年間の営みの中で、少しずつ、しかし着実に中学生として成長を遂げました。学級目標の振り返りも自分達で、段取りを考え、分担して原稿を作り、一人一人が自信をもって発表してくれました。

「吉和の未来を考える会 テーマ②子育て・学び」の分科会でも吉和学園に対する期待や地域とともに学べる体制について協議をしていただいております。今後もしっかりと児童・生徒のもてる力を伸ばしていけるよう教職員一同努めてまいります。一年間ご理解ご協力ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願いたします。